

平成29年度版

南あわじ市

Contents

- 第1章 観光／交流
- 第2章 農業／漁業
- 第3章 商工業
- 第4章 郷土愛
- 第5章 教育
- 第6章 生きがい
- 第7章 安全
- 第8章 健康
- 第9章 子育て
- 第10章 環境／市民サービス

施策概要・事業費・財源を写真付きで分かりやすく解説

事業概要説明書

1万円単位の予算

本来市の予算は千円単位で書いてありますが、事業概要説明書では分かりやすくするため、1万円単位で掲載しています。また、予算書の節と名称が異なるものもあります。前年度予算については、全ての補正予算を反映させることができないため、平成28年度当初予算の金額を記載しています。

第1章 観光／交流

行って楽しい交流・感動の舞台

観光／交流

三力（魅力・味力・見力）発信事業



担 秘書課 0799-43-5204
商工観光課 0799-43-5221

1

H29 年度事業費 4,978 万円
昨年度予算額 0 円

地方創生
推進交付金

都市部をはじめとする知名度の向上等を目的として、市内の三力(魅力・味力・見力)を発信します。平成 28 年度は販路拡大のための市場調査を行いました。平成 29 年度は都市部の協力店の発掘やイベント等を行います。また、ホームページやSNSを効果的に活用し、市の情報を発信します。

主な経費

販路戦略事業委託料 2,520 万円
ホームページ改修業務委託料 1,410 万円
南あわじ市PR動画の配信業務委託料 1,000 万円
SNS配信用動画制作業務委託料 48 万円

財源内訳

市一般財源 2,489 万円／ 国庫支出金 2,489 万円

ASAサイクリングツーリズム推進事業



担 商工観光課 0799-43-5221

2

H29 年度事業費 4,500 万円
昨年度予算額 0 円

地方創生
推進交付金

平成 28 年度に ASAトライアングルを結ぶサイクリングロード環境調査を実施しました。平成 29 年度はレンタサイクル開設に向けて、施設整備、陸路輸送の委託、ガイドマップの作成、イベント、広報等を実施します。

主な経費

サイクリスト支援事業委託料 2,027 万円
レンタサイクルステーション新築工事費 1,700 万円
自転車等備品購入費 400 万円
工事設計監理費 300 万円

財源内訳

市一般財源 1,350 万円／国庫支出金 2,250 万円
市債(一般補助施設整備等事業債) 900 万円

あわじ島をまるごと食べつくす「美菜恋来屋」



担 食の拠点推進課 0799-43-5224

3

H29 年度事業費 3,797 万円
昨年度予算額 3,199 万円

淡路島の野菜、肉、魚、酪農乳製品ほか特産品が集まるあわじ島まるごと食の拠点施設。出荷農家の販売品目の多様化を進めるとともに、特産品の広報やイベントの開催など都市と農村の交流を支援します。

主な経費

臨時駐車場復旧工事費 1,400 万円
シャトルバス運行負担金 900 万円
生産拡大支援事業補助金 100 万円
施設活用推進事業補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 3,697 万円
県支出金 100 万円

イングランドの丘の管理運営



担 商工観光課 0799-43-5221

4

H29 年度事業費 1 億 486 万円
昨年度予算額 1 億 4,482 万円

野菜や果物の収穫体験、動物とのふれあいなどを楽しむことができる観光施設「淡路ファームパーク・イングランドの丘」の管理・運営を補助します。西オーストラリア州と兵庫県の友好を記念して展示されているコアラを観光の目玉とし、適切な飼育に努めます。

主な経費

コアラ等特殊動植物管理委託料 8,748 万円
地元特産物 PR 補助金 320 万円

財源内訳

市一般財源 165 万円
県支出金 1 億 307 万円
諸収入 14 万円

灘黒岩水仙郷の運営



担 商工観光課 0799-43-5221

5

H29 年度事業費 561 万円
昨年度予算額 279 万円

淡路島の冬の風物詩となっている灘黒岩水仙郷では、例年 12 月下旬～2 月下旬にかけて 500 万本の水仙が開花します。シーズン中の観光客や住民の受け入れを目指し、適切な管理・運営に努めます。灘・沼島観光ふるさと会(指定管理者)が管理しています。

主な経費

水仙郷園地安全対策工事費(施設修繕) 300 万円
水仙郷園地改善事業委託料 200 万円

財源内訳

市一般財源 308 万円 / 灘黒岩水仙郷施設使用料 253 万円

広田梅林ふれあい公園運営



担 商工観光課 0799-43-5221

6

H29 年度事業費 351 万円
昨年度予算額 486 万円

市民の憩いの場として、枝垂れ梅など 150 本の梅、50 本の桜を保有する広田梅林ふれあい公園を管理・運営します。梅が見ごろになる 2 月～3 月頃には、毎年多くの方が訪れます。

主な経費

広田梅林管理委託料 155 万円
広田梅林土地借上料 70 万円
ログハウス修繕工事費 50 万円

財源内訳

市一般財源 351 万円

足湯施設「足湯・うずのゆ」の管理



担 商工観光課 0799-43-5221

7

H29 年度事業費 565 万円

昨年度予算額 943 万円

足湯施設「足湯・うずのゆ」は、南あわじ市の観光拠点「なないろ館」の隣接地に「南あわじ温泉郷」の広告塔として平成 18 年にオープンした施設です。現在は、(一社)淡路島観光協会(指定管理者)が管理運営を行っています。

主な経費

指定管理委託料 534 万円

財源内訳

市一般財源 564 万円

諸収入 1 万円

鳴門の渦潮世界遺産登録を推進



担 うずしお世界遺産推進課 0799-43-5207

8

H29 年度事業費 467 万円

昨年度予算額 419 万円

世界でも特異な自然現象である鳴門の渦潮の世界遺産登録に向けて、その保全に向けた取り組みを進めるとともに、地域への関心や愛着を持った人づくりへ繋げていきます。学術調査事業の推進や情報発信活動の充実のため協議会へ負担金を支出します。

主な経費

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会負担金 333 万円

財源内訳

市一般財源 133 万円

諸収入 184 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 150 万円

観光客誘致への支援



担 商工観光課 0799-43-5221

9

H29 年度事業費 1,931 万円

昨年度予算額 1,560 万円

淡路島の魅力の発信や観光ネットワークの構築、観光客誘致のための仕組みづくり・イベント・広報活動を行う(一社)淡路島観光協会へ助成します。また、テレビ CM やイベントなどを通じて淡路島を PR する「誘客促進事業(県・3市・観光協会)」への負担金等を支出します。

主な経費

淡路島観光協会補助金(4,050 万円を 3 市按分) 1,350 万円

「桂文枝」誘客作戦 CM 放映事業負担金 300 万円

ロケーション情報発信事業負担金 100 万円

財源内訳

市一般財源 1,931 万円

花トイレ改修事業



担 商工観光課 0799-43-5221

10

H29 年度事業費 2,030 万円

昨年度予算額 0 円

老朽化した花トイレの改修を平成 28 年度と平成 29 年度の 2 か年で実施します。市内 7 か所のうち、平成 28 年度は南淡地区の 3 か所の改修を行いました。平成 29 年度は西淡地区、三原地区の 4 か所の改修を予定しています。

主な経費

花トイレ改修工事費 1,840 万円

花トイレ改修工事設計監理委託料 190 万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 2,030 万円

ゆとりっく施設の改修



担 商工観光課 0799-43-5221

11

H29 年度事業費 2,640 万円

昨年度予算額 450 万円

安心して「ゆとりっく」をご利用いただくため、設備老朽化に伴う改修を行います。平成 29 年度は、ボイラー更新、自動ドア改修、水風呂ろ過機取替などの老朽設備改修を実施し、施設の機能を良好に保ちます。

主な経費

ゆとりっく施設改修工事費 2,400 万円

設計監理委託料 240 万円

財源内訳

市一般財源 140 万円

市債(合併特例事業債) 2,500 万円

市民まつりの開催



担 商工観光課 0799-43-5221
社会教育課 0799-43-5232

12

H29 年度事業費 1,000 万円

昨年度予算額 1,000 万円

市内外の多くの方に、南あわじ市の伝統や文化、魅力に触れていただくことを目的に、旧町単位ごとに年 4 回(4 月:淡路だんじり祭、7 月:慶野松原花火大会、8 月:福良湾海上花火大会、10 月:南あわじ食と文化の市民まつり)開催しており、それぞれの実行委員会に対して事業費の助成を行います。

主な経費

まつり補助金 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 1,000 万円

第2章 農業／漁業

ふやさんか！食づくりの担い手

農業／漁業

農業女子プロジェクト事業



担 農林振興課 0799-43-5223

1

H29 年度事業費 150 万円
昨年度予算額 150 万円

地方創生
推進交付金

女性農業者同士の連携を深め活躍の場を創出するため、4人以上で組織する女性農業者のグループが取り組む新品种の栽培、地産メニューの開発やPR活動等に対し、10万円を上限に補助を行います。

主な経費

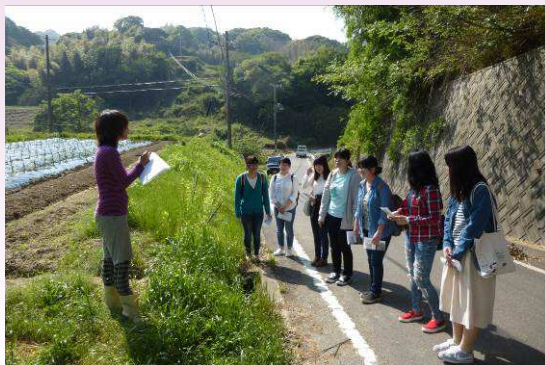
農業女子プロジェクト事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 75 万円

国庫支出金 75 万円

未来の担い手確保・育成総合支援事業



担 農林振興課 0799-43-5223

2

H29 年度事業費 275 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

地方創生
推進交付金

就農希望の吉備国際大学生に現場での体験や研修を通じた支援を行います。また、農業研修生を受入れる農家だけでなく地域全体で地域の担い手へ育てる仕組みづくりや既に就農した新規就農者が規模拡大に必要な施設や設備について、離農者等の施設等を再活用できる仕組みを構築するとともに、経営支援のための研修会を実施します。

主な経費

未来の担い手確保・育成支援事業補助金 200 万円

吉備国際大学生への就農支援事業補助金 75 万円

財源内訳

市一般財源 138 万円

国庫支出金 137 万円

「集落の未来設計図」策定支援事業



担 農林振興課 0799-43-5223

3

H29 年度事業費 150 万円
昨年度予算額 300 万円

農地集積計画や地域の担い手農業者等を決める「人・農地プラン」を作成・変更する集落に、会議費や先進地視察経費等を助成します。同プランは、農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加を背景に、集落で人と農地の問題を話し合い、集落の将来ビジョンを定め、予め「誰の」「どの農地を」「いつ」「だれに」預けるのかをまとめた「集落の未来設計図」となるものです。

主な経費

「集落の未来設計図」策定支援事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 150 万円

新規就農者支援事業



担 農林振興課 0799-43-5223

4

H29 年度事業費 1,900 万円

昨年度予算額 1,850 万円

新規就農者等に対して、所得を確保するための給付金（上限 150 万円×5 年間）の支給、空き施設の改修や簡易作業場の整備に対して事業費の 1/2 の補助、また、研修費用等補助や農地貸借支援を行います。

主な経費

青年就農給付金 1,500 万円

新規就農者初期経営支援事業補助金 200 万円

新規就農育成総合支援事業補助金 200 万円

財源内訳

市一般財源 200 万円／県支出金 1,700 万円

ほ場整備事業



担 農地整備課 0799-43-5225

5

H29 年度事業費 2 億 6,845 万円

昨年度予算額 2 億 158 万円

農地の区画形質の改善と用排水路や農道の整備等を行うことで効率的な営農を展開するため、ほ場整備を行います。

主な経費

県営ほ場整備事業負担金 2 億 3,463 万円
（湊里、新田、國衛、養宜、片田）

調査設計委託料（長田、阿万） 2,660 万円

地形図作成委託料（阿万） 350 万円

換地業務委託料（長田、阿万） 270 万円

財源内訳

市一般財源 1,285 万円／県支出金 3,280 万円

市債（合併特例事業債） 2 億 2,280 万円

ため池等整備事業



担 農地整備課 0799-43-5225

6

H29 年度事業費 1 億 4,946 万円

昨年度予算額 1 億 5,140 万円

ため池に関わる災害を未然に防止し、ため池の保全を図るため、整備事業を進めます。整備事業では、堤体の水漏れ防止や取水施設・洪水吐などの改修工事を行います。改修をすることで、かんがい用水の安定的な確保と維持管理の省力化、洪水被害の軽減を図ります。

主な経費

市営農村地域防災減災事業費 7,219 万円

県営農村地域防災減災事業負担金 7,727 万円

財源内訳

市一般財源 951 万円／県支出金 6,675 万円

市債（公共事業等債）7,070 万円／地元負担金 250 万円

オニオンロードの整備



担 農地整備課 0799-43-5225

7

H29 年度事業費 5,668 万円
昨年度予算額 3,467 万円

オニオンロード(南淡路広域農道)は南あわじ市阿万から洲本市千草までの約 19.6 kmの農道です。農業機械の大型化による農産物の集出荷の効率化を図るため平成 6 年に兵庫県が着工し、工事が進められています。

主な経費

県営広域営農団地農道整備事業負担金 5,495 万円

財源内訳

市一般財源 728 万円

市債(公共事業等債) 4,940 万円

多面的機能支払事業



担 農地整備課 0799-43-5225

8

H29 年度事業費 2 億 3,865 万円
昨年度予算額 2 億 3,605 万円

農業者と地域住民で構成する「活動組織」が、地域ぐるみで取組む農地・農業用水等の資源の保全管理活動や農村環境の保全活動及び老朽化が進む水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等を支援します。

主な経費

多面的機能支払活動支援交付金 2 億 3,551 万円

内訳: 農地維持+資源向上(共同) 1 億 3,579 万円

資源向上(長寿命) 9,972 万円

財源内訳

市一般財源 5,936 万円/県支出金 1 億 7,929 万円

日本農業遺産推進事業



担 農地整備課 0799-43-5225

9

H29 年度事業費 30 万円
昨年度予算額 0 円

農業遺産制度は、伝統的な農業とそれに関わって生まれた文化、生物多様性などが一体となった世界的・国内的に重要な農業システム・農法について、認定し保存するものです。

申請に向けての普及啓発活動、地域の農業発信や振興に取り組む協議会に負担金を支出します。

主な経費

世界・日本農業遺産推進協議会負担金 30 万円

財源内訳

市一般財源 30 万円

和牛・乳牛畜産農家の支援



担 農林振興課 0799-43-5223

10

H29 年度事業費 5,171 万円
昨年度予算額 4,876 万円

共進会等で認定された良質な繁殖牛(3年以上飼育)に対しての補助金交付や乳質向上支援としてライナーユニットを交換する酪農家に対して助成を行います。また、平成27年～平成31年は淡路広域行政事務組合が運営する食肉センターの改修工事負担金を支出します。

主な経費

食肉センター負担金(うち工事分) 3,717 万円(600 万円)
南あわじ市「食」まつり・畜産共進会負担金 310 万円
優良後継牛育成事業補助金(乳牛増頭) 400 万円
優良和牛自家保留事業補助金(但馬牛増頭) 240 万円

財源内訳

市一般財源 5,051 万円／県支出金 120 万円

有害鳥獣対策事業



担 農林振興課 0799-43-5223

11

H29 年度事業費 4,192 万円
昨年度予算額 4,143 万円

シカ・イノシシなどによる農林業や生活環境への被害が深刻な状況である現状を踏まえて、補助事業・単独事業による有害鳥獣捕獲等の補助を重点的に行います。また、講習会受講や狩猟免許取得にかかる費用の助成を行い、狩猟者の人材育成及び捕獲従事者の担い手確保を進めます。

主な経費

シカ捕獲委託料等 1,473 万円
イノシシ捕獲等補助金 1,200 万円
防護柵整備・補修等補助金 1,250 万円
獣害防止対策工事費 150 万円

財源内訳

市一般財源 2,627 万円／県支出金 1,565 万円

地域おこし協力隊推進事業



担 ふるさと創生課 0799-43-5205
(秘書課、商工観光課、
農林振興課、食の拠点推進課)

12

H29 年度事業費 6,549 万円
昨年度予算額 4,900 万円

人口減少や高齢化等が著しい地域に対して、地域力の維持・強化を目的に、地域おこし協力隊を派遣します。地域外からの人材投入には、新しい考え方や活力ある行動など、地域の新たな展開が期待されています。

農産物の栽培加工や直売イベント・地域行事への参加及び実施、観光資源の発掘、地域情報の発信など、地域課題となっている事業に従事します。

主な経費

地域おこし協力隊員報酬ほか(16人) 3,966 万円
活動費など 2,583 万円

財源内訳

市一般財源 6,500 万円
地域おこし協力隊員住宅使用料 49 万円

地籍調査事業



担 建設課 0799-43-5226

13

H29 年度事業費 2,962 万円

昨年度予算額 7,316 万円

土地の境界や面積・地目を明確にするため、市内各地で地籍調査を行います。平成 29 年度は平成 28 年度国補正予算で内示のあった倭文長田、松帆慶野、津井内原地区の繰越分と合わせて中条中筋地区を測量します。

主な経費

三角多角等測量業務委託料 846 万円

地籍管理システム借上料 41 万円

財源内訳

市一般財源 2,163 万円

県支出金 799 万円

大型ノリ自動乾燥機補助



担 水産振興課 0799-43-5243

14

H29 年度事業費 3,920 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

大型ノリ自動乾燥機を整備することで生産コストを削減し、ノリ養殖業の体質強化を図ります。この事業は、「湊・三共水産ノリ養殖漁業協業体」が漁業所得の向上による浜の活性化を目指す「浜の活力再生交付金」を利用するもので、同協業体からの国庫補助申請を受けて、市が兵庫県に補助申請を行います。総事業費は 7,000 万円です。

主な経費

浜の活力再生交付金 3,920 万円

財源内訳

県支出金 3,920 万円

灘漁港浮棧橋耐震化事業



担 水産振興課 0799-43-5243

15

H29 年度事業費 4,000 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

地震・津波に対して、灘・沼島間の唯一の公共交通機関である海上交通機能の維持を目的に、地域再生計画に基づき、灘漁港浮棧橋及び対面護岸の耐震化を図ります。国の港整備交付金の採択を受けて実施し、事業期間は平成 29 年度から平成 32 年度となります。

主な経費

灘漁港浮棧橋耐震化設計委託料 4,000 万円

財源内訳

市一般財源 200 万円

県支出金 2,000 万円

市債（公共事業等債） 1,800 万円

栽培漁業推進事業（中間育成）



担 水産振興課 0799-43-5243

16

H29 年度事業費 1,446 万円

昨年度予算額 1,570 万円

年々減少傾向にある漁獲量を増やし、漁業経営の安定を図るため、タイやヒラメ、オコゼ等の稚魚を福良洲崎や湊港内の中間育成施設で育成し、放流します。キジハタなどの魚価の高い種類の放流も支援し、定着性のある根付きの魚（地元に棲む魚）や価格の高い魚が将来安定的に獲れるよう「つくり育てる漁業」を推進します。

主な経費

中間育成事業委託料 1,300 万円

浅海域増殖事業補助金 95 万円

財源内訳

市一般財源 1,446 万円

魚礁設置と漁場環境調査



担 水産振興課 0799-43-5243

17

H29 年度事業費 3,245 万円

昨年度予算額 3,265 万円

漁場の生産性を高めるため、並型魚礁や築いそを設置するとともに、「つくり育てる漁業」を推進し、漁場環境を保全します。

主な経費

並型魚礁設置工事費 2,745 万円

築いそ設置工事費 350 万円

モニタリング調査委託料 150 万円

財源内訳

市一般財源 265 万円／市債（公共事業等債）280 万円

県支出金 2,500 万円／水産事業寄附金 200 万円

漁協への支援（水産資源の確保）



担 水産振興課 0799-43-5243

18

H29 年度事業費 446 万円

昨年度予算額 400 万円

漁獲量の減少や魚価の低迷による漁業経営の悪化を改善するため、水産資源の確保を目指し、アオリイカの産卵床（ウバメガシ）や産卵用タコ壺を設置する漁協に補助金を交付します。また、平成 29 年度より、南あわじブランドであるワカメの種苗生産試験事業に対し、補助金を交付します。

主な経費

産卵用タコ壺設置事業補助金 158 万円

アオリイカ産卵床設置補助金 138 万円

サクラマス試験養殖事業補助金 100 万円

ワカメ種苗生産試験事業補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 381 万円

ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 65 万円

第3章 商工業

南あわじブランドの確立

商工業

売れ出そう！南あわじ物産販売促進事業



担 商工観光課 0799-43-5221

1

H29 年度事業費 520 万円
昨年度予算額 200 万円

国内における販路拡大と南あわじブランドの浸透を図るため、従来のイベント出展に加え、淡路 3 市共同によるアンテナショップの運営を行います。

主な経費

南あわじ市特産品販路拡大PR委託事業 370 万円
アンテナショップブース借上料 150 万円

財源内訳

市一般財源 520 万円

雇用対策（嘱託臨時職員採用）



担 商工観光課 0799-43-5221

2

H29 年度事業費 4,606 万円
昨年度予算額 3,619 万円

若者の求職者、離職を余儀なくされた非正規労働者等に対して、就業機会を提供します。また、民間企業等に必要な知識・技術を習得させるための人材育成を行う事業を提供し、市内での雇用拡大に繋げていきます。観光PR、図書館・公民館等の支援業務、マイクロバス運転手、公用車管理と市有地保全業務など 18 人程度を予定しています。

主な経費

雇用対策事業（賃金ほか） 4,606 万円

財源内訳

市一般財源 4,606 万円

淡路瓦屋根工事補助事業



担 商工観光課 0799-43-5221

3

H29 年度事業費 1,820 万円
昨年度予算額 1,820 万円

住宅の新築や増築、葺き替えなどで淡路瓦を使用した個人の住宅の建築主に対して奨励金を交付します。屋根工事費の 20%以内で、屋根工事面積 110 ㎡未満 10 万円、110 ㎡以上 150 ㎡未満 15 万円、150 ㎡以上 20 万円が上限となっています。

主な経費

淡路瓦屋根工事補助金 1,820 万円

財源内訳

市一般財源 486 万円
ふるさとまちづくり基金（ふるさと応援寄附金） 1,334 万円

商工業団体等への補助



担 商工観光課 0799-43-5221

4

H29 年度事業費 3,605 万円

昨年度予算額 3,669 万円

商工業活性化事業として、南あわじ市商工会や淡路瓦工業組合など商工振興を目指す団体へ補助金を交付します。補助金は、中小企業の健全な育成や地場産業の販路拡大、技術向上、教育事業、PR 活動などに生かされます。

主な経費

商工会補助金 2,755 万円

淡路瓦工業組合補助金 600 万円

地場産業等後継者育成事業補助金 100 万円

小規模企業経営発達支援事業補助金 100 万円

市内街路灯維持管理事業補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 3,605 万円

起業支援事業



担 商工観光課 0799-43-5221

5

H29 年度事業費 35 万円

昨年度予算額 195 万円

市と連携しながら市内での起業等を支援する認定創業支援事業者(商工会)に補助金を交付します。商工会及び市役所内にワンストップ相談窓口を設置するほか、地元金融機関等とも連携しながら、創業セミナー(年1回7コマ)等を開催し、創業希望者の起業率と創業事業の継続率の向上を目指します。平成 27 年度の起業者は 2 件です。

主な経費

産業競争力強化法創業支援事業補助金 35 万円

財源内訳

市一般財源 35 万円

企業等誘致奨励金の支給



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

6

H29 年度事業費 80 万円

昨年度予算額 1,358 万円

企業団地等市内に進出した企業で、投資額 1 億円以上または常時使用従業員 10 人以上の企業に対し、土地取得奨励金の交付や固定資産税の免除、新規常用雇用者奨励金(1 人につき 20 万円)の交付、特別新規常用雇用者奨励金の交付などを行っています。

主な経費

企業等誘致奨励金 80 万円

財源内訳

市一般財源 80 万円

第4章 郷土愛

大好き！ふるさと南あわじ

郷土愛

松帆銅鐸保存活用事業



担 社会教育課 0799-43-5232

1

H29 年度事業費 2,303 万円
昨年度予算額 1,531 万円

地方創生
推進交付金

平成 27 年に出土した「松帆銅鐸」の分析、調査、保存処理を行います。また、松帆銅鐸の文化財的価値の周知と知名度向上のほか、銅鐸を活用した商品の開発などにつなげていきます。

主な経費

マーケティング調査、商品開発支援委託料 1,000 万円
銅鐸分析調査委託料 631 万円
松帆銅鐸活用推進協議会PR・イベント補助金 350 万円
松帆銅鐸イベント免震展示台借上料 150 万円

財源内訳

市一般財源 953 万円／国庫支出金 1,150 万円
県支出金 200 万円

埋蔵文化財の調査



担 社会教育課 0799-43-5232

2

H29 年度事業費 1 億 477 万円
昨年度予算額 7,064 万円

土地改良事業などの実施区域で埋蔵文化財調査を行います。また、過去に発掘調査を行った遺跡の記録を後世に残すため、発掘調査の成果を整理・公開します。

主な経費

発掘調査委託料(養宜地区) 3,450 万円
発掘調査補助員等賃金 1,488 万円
掘削業務委託料(国衙地区・片田地区ほか) 957 万円
発掘作業委託料(国衙地区・片田地区ほか) 657 万円
遺物保存委託料(国衙地区・養宜地区) 60 万円

財源内訳

市一般財源 4,872 万円
文化財保護調査受託事業収入 5,605 万円

「若人の広場公園」管理事業



担 都市計画課 0799-43-5227

3

H29 年度事業費 1,057 万円
昨年度予算額 1,195 万円

記念塔と石垣の壁面の魅力を活かして建築価値を残しつつ、歴史・平和・自然景観を感じることをできるよう整備した「若人の広場公園」を市民等が集い、憩える都市公園として管理運営を行います。

主な経費

施設管理員賃金等 435 万円
施設設備管理委託料 179 万円
ツツジ補植、植栽灌水設備設置工事費 130 万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,051 万円
行政財産使用料 6 万円

淡路人形浄瑠璃の伝承



担 社会教育課 0799-43-5232

4

H29 年度事業費 4,578 万円
昨年度予算額 4,658 万円

淡路人形浄瑠璃の後継者育成のための負担金と、人形座の運営費用を(公財)淡路人形協会へ支出します。

また、ふるさと南あわじ応援寄附金のうち、人形浄瑠璃の保存伝承、後継者育成の用途に特定されたものを淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金として支出します。

主な経費

淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金 2,268 万円
淡路人形座運営補助金 2,000 万円
淡路人形協会負担金 310 万円

財源内訳

市一般財源 2,310 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 2,268 万円

人形浄瑠璃体験教室への助成



担 社会教育課 0799-43-5232

5

H29 年度事業費 224 万円
昨年度予算額 229 万円

約 500 年の伝統を誇る淡路人形浄瑠璃の魅力を伝えるため、島内外の小中学校を対象に人形浄瑠璃体験教室への参加費用の一部を助成します。人間国宝を輩出した淡路人形浄瑠璃に触れていただく機会を持ち、今後の保存伝承に繋げていきます。

主な経費

人形浄瑠璃体験教室補助金(市外) 138 万円
バス借上料(市内) 86 万円

財源内訳

市一般財源 224 万円

郷土芸能保存伝承のための助成金



担 社会教育課 0799-43-5232

6

H29 年度事業費 105 万円
昨年度予算額 105 万円

伝統芸能の保存継承を行う阿万風流踊保存会やささら踊り保存会、的射の儀保存会など 13 団体に活動費の助成を行い、南あわじの文化を後世に伝える活動を支援します。

主な経費

郷土芸能保存団体への補助金 105 万円

財源内訳

市一般財源 10 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 95 万円

名勝「慶野松原」の保全事業



担 社会教育課 0799-43-5232

7

H29 年度事業費 1,019 万円
昨年度予算額 882 万円

国指定の文化財である名勝慶野松原の松木を保全し、名勝地の景観を保護するために、枯松の伐倒処分、松くい虫防除や白蟻駆除、枯葉の掃除による松木育成保全等を行います。

主な経費

慶野松原保存管理業務委託料 940 万円
慶野松原保存管理報告書印刷製本費 20 万円

財源内訳

市一般財源 344 万円
国庫支出金 450 万円／県支出金 225 万円

地域コミュニティの支援事業



担 市民課 0799-43-5212

8

H29 年度事業費 2,575 万円
昨年度予算額 2,699 万円

住民福祉の向上や行政活動の推進に協力を受けている連合自治会への補助金や自治功労者の表彰、地域の集会所改修の際に助成を行います。また、集会所のケーブルテレビ利用料については市が全額負担します。

主な経費

自治会活動補助金 1,778 万円
集会所改修補助金 400 万円
ケーブルテレビ事業特別会計への繰出金 346 万円

財源内訳

市一般財源 1,575 万円
基金利子(地域振興基金) 1,000 万円

ふるさと南あわじ応援寄附金の奨励



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

9

H29 年度事業費 1 億 9,165 万円
昨年度予算額 2 億 717 万円

「ふるさと南あわじ応援寄附金」を奨励し、寄附者に対してふるさと産品を贈答することにより、全国へ地元特産品を PR し、地域経済の活性化に繋がります。

主な経費

特産品贈答管理委託料 1 億 8,000 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 9,165 万円

第5章 教育

一人ひとりが明日を拓くリーダー

教育

小学校への空調設備整備



担 教育総務課 0799-43-5230

1

H29 年度事業費 700 万円
昨年度予算額 2 億 1,269 万円

近年の夏季の猛暑による学習環境の改善を目的に、中学校に引き続き小学校への空調設備の整備を実施します。

平成 30 年度以降に工事予定の倭文・神代・北阿万・阿万小学校の実施設計を行います。また、平成 28 年度国補正予算で採択された辰美・八木・市・賀集小学校 4 校の整備工事を繰越予算(総事業費 1 億 9,240 万円)で実施します。

現在、小学校 15 校中、3 校が整備済みとなっています。

主な経費

空調設備整備工事実施設計業務委託料 700 万円

財源内訳

市一般財源 40 万円／市債(合併特例事業債) 660 万円

広田中学校校舎大規模改造事業



担 教育総務課 0799-43-5230

2

H29 年度事業費 376 万円
昨年度予算額 1 億 745 万円

子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、広田中学校校舎(平成元年度築 RC造 3 階建)の大規模改造工事を行います。平成 29、30 年度の 2 か年で全面改修を行います。

なお、1 期工事については、平成 28 年度国補正予算で採択されたため、繰越予算(総事業費 1 億 5,255 万円)で実施します。

主な経費

南あわじ市・洲本市小中学校組合負担金 376 万円
(広田中学校大規模改造工事(2 期)設計分)

財源内訳

市一般財源 26 万円／市債(合併特例事業債) 350 万円

小中学校施設整備事業(営繕)



担 教育総務課 0799-43-5230

3

H29 年度事業費 6,190 万円
昨年度予算額 6,170 万円

子どもたちが安全で安心な学校生活を送れるように、小中学校施設の改修等を行います。

主な経費

倭文中雨漏り等改修工事費等 1,550 万円
賀集小消火配管改修工事費等 630 万円
西淡中防球ネット改修工事費等 559 万円
三原中防球ネット増設工事費等 559 万円

財源内訳

市一般財源 4,320 万円
市債(学校教育施設等整備事業債) 1,160 万円
市債(合併特例事業債) 590 万円
市債(緊急防災・減災事業債) 120 万円

小中学校 | CT環境整備事業



担 教育総務課 0799-43-5230

4

H29 年度事業費 9,782 万円

昨年度予算額 3,960 万円

文部科学省の定める第2期教育振興基本計画の水準を達成させるため、平成28年度に全小中学校の校務用・パソコン教室用・普通教室用PC等(タブレット端末含む)を約1,500台程度導入しました。平成29年度から平成33年度までの5年間で、整備費用4億8,908万円をリース料で支払います。

主な経費

電算関連借上料 9,782 万円

財源内訳

市一般財源 9,782 万円

幼稚園園舎解体事業



担 教育総務課 0799-43-5230

5

H29 年度事業費 180 万円

昨年度予算額 0 万円(新規)

用途廃止となった旧丸山幼稚園(昭和53年度建築、R造、434㎡)と旧阿那賀幼稚園(昭和48年度建築、R造、485㎡)の園舎の解体を実施します。平成29年度は解体工事の実施設計を行います。

主な経費

園舎解体工事実施設計委託料 180 万円

財源内訳

公共施設等整備基金 180 万円

小中学校スクールバス運行事業



担 学校教育課 0799-43-5231

6

H29 年度事業費 8,251 万円

昨年度予算額 8,303 万円

遠距離通学児童・生徒の登下校を円滑に行うため、辰美小学校、阿万小学校、西淡中学校、南淡中学校の生徒への通学バスを運行します。バスは登校・下校を運行し、部活終了時間等を考慮したルートとなっています。

主な経費

小中学校通学バス運行委託料 8,251 万円

財源内訳

市一般財源 6,696 万円

国庫支出金 1,555 万円

南あわじがんばりタイム事業



担 学校教育課 0799-43-5231

7

H29 年度事業費 281 万円

昨年度予算額 114 万円

到達度に応じた学習教材に取り組む児童生徒に対し、個別指導することで基礎学力の向上を目指します。希望する学校に週 1~2 回程度、地域人材(非常勤講師)を派遣し、児童生徒の課題に沿った学習を支援します。

主な経費

がんばりタイム講師謝礼 249 万円

がんばりタイム講師旅費 32 万円

財源内訳

県支出金 281 万円

小中学校の英語教育の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

8

H29 年度事業費 4,510 万円

昨年度予算額 4,491 万円

外国人講師(JETプログラム等)を小学校へ4人、中学校へ4人配置し、外国語活動や英語の授業を行います。平成 26 年度から、小学校 5・6 年生の授業に4人の外国語活動支援員を配置し、よりわかりやすい授業づくりをすすめています。

主な経費

英語指導料(中学校 4 人) 1,978 万円

英語指導料(小学校 4 人) 2,182 万円

外国語活動支援員賃金 350 万円

財源内訳

市一般財源 3,608 万円 / 学校組合負担金 547 万円

講師住宅使用料 180 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 175 万円

南あわじ市学力向上プロジェクト



担 学校教育課 0799-43-5231

9

H29 年度事業費 229 万円

昨年度予算額 230 万円

教員の授業力・資質向上のため、ゆずりはプロジェクト補助金を交付します。教員の研修経費等に充てられ、研究成果をまとめて他校へも発信していきます。また、統一的な学力到達度テストを全小学校で実施・分析し、到達度や課題を見極めた上で、学力向上につなげます。合わせて、語彙力向上のための図書充実も図ります。

主な経費

ゆずりはプロジェクト補助金(6校) 120 万円

学力到達度テスト手数料(小学校 4~5 年生) 49 万円

図書購入費(ことばの力を育む読書推進) 60 万円

財源内訳

市一般財源 229 万円

学校図書館司書配置事業



担 学校教育課 0799-43-5231

10

H29 年度事業費 212 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

改正学校図書館法で学校図書館に学校司書を置くことが明記されたことにより、三原中学校及び近隣小学校に学校司書を 1 名（週 15 時間ずつ）配置します。司書配置により、児童・生徒・教員による学校図書館の利用を促進します。

なお、平成 28 年度から文部科学省が示す「学校図書館図書標準（蔵書冊数の基準）」に基づいて図書を充実するため、「南あわじ市学力向上プロジェクト」における図書購入予算も増額しています。

主な経費

図書館司書賃金等 212 万円

財源内訳

市一般財源 212 万円

学校耳鼻科医配置事業



担 学校教育課 0799-43-5231

11

H29 年度事業費 276 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

学校における児童生徒の健康の保持増進を図るため、小学校 15 校と中学校 5 校に耳鼻科医を配置し、耳鼻科健診を実施します。対象は小学校 1 年生・4 年生と中学校 1 年生で、平成 29 年度対象者は 1,035 人の予定です。

主な経費

学校耳鼻科医報酬 198 万円

財源内訳

市一般財源 276 万円

不登校対策・心の相談の充実



担 学校教育課 0799-43-5231

12

H29 年度事業費 1,403 万円

昨年度予算額 1,387 万円

小中学校の引きこもり等の不登校者を受け入れるため、市内 4 か所で開設している適応教室で、学校復帰への支援・指導を実施します。教室では、カウンセリングによる教育相談や教育指導などを行います。

主な経費

適応教室指導員報酬 1,123 万円

財源内訳

市一般財源 1,211 万円

学校組合負担金 192 万円

給食センター運営事業



担 学校教育課 0799-43-5231

13

H29 年度事業費 2 億 5,127 万円

昨年度予算額 2 億 3,982 万円

学校生活における食事を安全・安心に届けるため、市学校給食センターと沼島学校給食センターを運営しています。市学校給食センターでは、平成 28 年度から 6 品目のアレルギーに対応した学校給食を提供しています。また、平成 28 年度から 5 か年で設備の更新を実施しています。

主な経費

給食センター維持工事費等	2,800 万円
準要保護児童生徒給食費	2,040 万円
配送車(2tトラック)購入費	600 万円

財源内訳

市一般財源	2 億 2,723 万円
市債(地域活性化事業債)	1,810 万円
給食事務受託収入ほか諸収入	594 万円

学校給食地場食材利用拡大事業



担 学校教育課 0799-43-5231

14

H29 年度事業費 342 万円

昨年度予算額 113 万円

地域資源を活用し、子どもたちが食に関心を持ち、食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることを学ぶとともに、感謝の気持ちを持つことや、自分が住んでいる地域の理解を深めることを目的に、地産地消の取り組みを進めます。2 年に 1 回地元の高級食材を取り入れており、平成 29 年度は 3 年とらふぐが献立に上がる予定です。

主な経費

学校給食地場食材利用拡大負担金	342 万円
-----------------	--------

財源内訳

市一般財源	342 万円
-------	--------

人権教育の推進



担 市民課 0799-43-5212
社会教育課 0799-43-5232

15

H29 年度事業費 3,394 万円

昨年度予算額 4,058 万円

人権について正しい理解と認識を深めるため、人権問題の解決に向けての施策を推進します。人権教育や人権啓発活動などを行うほか、南あわじ市人権教育研究協議会への補助金なども支出します。

主な経費

人権教育研究協議会補助金	885 万円
淡路地区人権教育協議会負担金	158 万円
人権推進団体補助金	60 万円
人権問題相談事業補助金	24 万円

財源内訳

市一般財源	3,291 万円	県支出金	102 万円
諸収入	1 万円		

湊地区公民館大規模改修事業



担 社会教育課 0799-43-5232

16

H29 年度事業費 2 億 93 万円

昨年度予算額 0 円

旧西淡第 2 庁舎解体に合わせ、湊地区公民館の改修工事を実施します。平成 28 年度に実施設計を行っており、平成 29 年度は改修工事を行います。総事業費は約 3 億円、事業期間は平成 28 年度から平成 30 年度までを予定しています。

主な経費

公民館改修工事費 1 億 9,600 万円

工事監理業務委託料 259 万円

財源内訳

市一般財源 1,053 万円

市債(合併特例事業債) 1 億 9,040 万円

社会教育施設改修事業



担 社会教育課 0799-43-5232
中央公民館 0799-43-5038

17

H29 年度事業費 1 億 6,876 万円

昨年度予算額 1 億 3,851 万円

公民館や図書館などの社会教育施設のうち、老朽化等により修繕が必要となった施設・設備を改修します。

主な経費

北阿万地区公民館耐震改修工事費等 1 億 5,606 万円

広田地区公民館耐震改修工事設計委託料 400 万円

福良地区公民館建替ボーリング調査委託料 200 万円

中央公民館改修工事費等 110 万円

財源内訳

市一般財源 1,636 万円

市債(合併特例事業債) 1 億 2,500 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 2,740 万円

社会体育施設改修事業



担 体育青少年課 0799-43-5234

18

H29 年度事業費 2 億 3,967 万円

昨年度予算額 2 億 8,180 万円

体育施設の利便性向上のため、老朽化した施設の修繕、耐震補強工事等を行います。

主な経費

賀集スポーツセンター耐震補強工事費等 1 億 2,210 万円

サンプル特定天井落下防止対策事業 9,000 万円

B&Gテニスコート 2 面改修工事費等 1,870 万円

阿万スポーツセンター屋外トイレ撤去等工事費 697 万円

吹上浜野外教育センター通路舗装工事費 190 万円

財源内訳

市一般財源 3,542 万円 / 国庫支出金 3,195 万円

市債(合併特例事業債) 8,650 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 5,590 万円

市債(防災対策事業債) 2,990 万円

第6章 生きがい

情熱と生きる喜びあふれるまち

公民館活動の充実



担 中央公民館 0799-43-5038

1

H29 年度事業費 1,220 万円

昨年度予算額 1,235 万円

公民館講座の開講や文化サークル活動の推進などを通じて、生涯学習の場を提供します。また、通常の講座よりも短期で気軽に参加できる短期公民館講座「やってみま専科」を開講します。

主な経費

地区公民館活動交付金 550 万円

公民館講座指導料 250 万円

財源内訳

市一般財源 819 万円

公民館講座受講料 126 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 275 万円

わんぱく塾の開催



担 中央公民館 0799-43-5038

2

H29 年度事業費 117 万円

昨年度予算額 116 万円

さまざまな体験事業を通じて子どもたちの交流を広げていきます。人とのつながりや自然・郷土・文化を体験することで、心豊かな人づくりを目指します。

主な経費

わんぱく塾補助員謝礼 67 万円

わんぱく塾補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 117 万円

スポーツ団体の育成



担 体育青少年課 0799-43-5234

3

H29 年度事業費 1,945 万円

昨年度予算額 2,058 万円

住民のスポーツ振興や体力向上を図るため、スポーツ団体へ補助金の交付などを行います。体育協会では、スポーツフェアやランニングフェスティバル等のスポーツイベントを行うほか、育成団体では、バレーボールやサッカーなどの取り組み充実に向けた活動に助成金を交付します。

主な経費

体育協会補助金 1,000 万円

ビーチバレーボール大会補助金 90 万円

少年少女スポーツ育成補助金 60 万円

財源内訳

市一般財源 1,945 万円

高齢者大学うずしお学園運営事業



担 中央公民館 0799-43-5038

4

H29 年度事業費 60 万円

昨年度予算額 60 万円

生涯学習の場として豊かな老後生活と学習意欲を高めるとともに、相互親睦を図り、さらには地域での良きリーダーとして生き甲斐のある生活基盤を構築できる手助けとなることを目的として、高齢者大学を運営しています。

主な経費

高齢者大学運営補助金 60 万円

財源内訳

市一般財源 60 万円

地域女性団体活動の補助



担 社会教育課 0799-43-5232

5

H29 年度事業費 285 万円

昨年度予算額 285 万円

市内の単位自治会及び地区連合自治会で地域の女性の社会参画を促すための学習や、市民活動を支援する自治会、また地域の女性団体が自主的に実践する事業を支援します。

主な経費

地域女性団体活動補助金 285 万円

財源内訳

市一般財源 143 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 142 万円

協働のまちづくりへの体制づくり



担 市民課 0799-43-5212

6

H29 年度事業費 1,628 万円

昨年度予算額 1,514 万円

まちづくりをみんなで支え合う体制づくりをめざし、市民(地域)と行政との協働を適正に行うための仕組みを地域とともに創造します。地域づくり懇談会(仮称)で講師を招いて地域を考えるための「人づくり」を行ったり、地域づくり大交流会(仮称)で基調講演やフォーラムの開催、地域ごとの事例発表等を行います。

主な経費

地域づくり事業交付金 1,500 万円

講師謝礼等関連経費 121 万円

財源内訳

市一般財源 628 万円

基金利子(地域振興基金) 1,000 万円

第7章 安全

とにかく「いのち」が大事

安全

福良地区の排水対策事業



担 建設課 0799-43-5226

1

H29 年度事業費 4,000 万円

昨年度予算額 5,000 万円

兵庫県では福良湾の高潮対策、津波浸水軽減対策として、防潮堤や水門等の整備を実施しています。整備に伴い、仁尾・浜町・向谷地域での高潮時の雨水を効率よく排水するため、内水排水対策を並行して実施します。

平成 29 年度は、仁尾地区、向谷地区の排水対策工事を行います。

主な経費

仁尾地区排水対策工事等 3,000 万円

向谷地区排水対策工事等 1,000 万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 4,000 万円

災害用避難経路の整備



担 危機管理課 0799-43-5203

2

H29 年度事業費 1,810 万円

昨年度予算額 1,400 万円

大規模災害に備え、住民が安全に避難できるよう身近な避難路の整備を支援します。特に、高い津波が想定されている福良、阿万、沼島地区等の避難経路整備を重点的にを行い、新規に整備工事を行います。また、自治会施工の避難経路整備に対して補助金を支出します。

主な経費

避難経路整備補助金 860 万円

避難経路整備工事費 800 万円

太陽光避難灯設置工事費 150 万円

財源内訳

市一般財源 300 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 950 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 560 万円

津波避難路カラー塗装事業



担 危機管理課 0799-43-5203

3

H29 年度事業費 300 万円

昨年度予算額 300 万円

想定される南海トラフ地震などの津波災害の際、安全に高台に避難できるよう避難経路へのカラー塗装等を実施します。カラー塗装は、経路を視覚的に目立たせる効果があります。同じく夜間、経路がわかるよう LED ポイントライトも埋め込みます。平成 24 年度から福良地区・阿万・湊地区等で実施し、平成 29 年度も引き続き計画しています。

主な経費

津波避難路カラー塗装等工事費 300 万円

財源内訳

県支出金 80 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 220 万円

防災公園整備事業



担 危機管理課 0799-43-5203
建設課 0799-43-5226
都市計画課 0799-43-5227

4

H29 年度事業費 1 億 3,692 万円

昨年度予算額 950 万円

指定緊急避難場所である賀集八幡公園の面積を拡張し、備蓄倉庫、トイレ、ベンチ(かまど内蔵)、防火水槽等を備えた防災公園として整備します。

主な経費

防災公園整備工事費 9,500 万円
用地購入費 2,400 万円
物件移転補償費 400 万円
工事監理委託料 300 万円
各種申請書作成委託料 170 万円

財源内訳

市一般財源 2 万円
市債(緊急防災・減災事業債)1 億 3,690 万円

住宅簡易耐震診断



担 都市計画課 0799-43-5227

5

H29 年度事業費 155 万円

昨年度予算額 155 万円

耐震診断を希望する住宅所有者に、市が簡易耐震診断員を派遣して調査・診断を行います。診断を受けた人には、耐震性の評価や改善のポイント、建築士による耐震改修のアドバイスをまとめた報告書が発行されます。診断費用は 3 万円(木造戸建住宅の場合)で個人負担分は市が負担します。

主な経費

簡易耐震診断委託料 155 万円

財源内訳

市一般財源 43 万円
国庫支出金 77 万円
県支出金 35 万円

ひょうご住まいの耐震化促進事業



担 都市計画課 0799-43-5227

6

H29 年度事業費 1,410 万円

昨年度予算額 1,000 万円

地震による住宅の倒壊及び地震に起因する人的被害を減少させるため、低額の木質シェルターや防災ベッドの購入に対して補助を行います。また、耐震診断の結果、耐震性が低いと判定された住宅の建替え、耐震改修工事等に対しても補助を行います。

主な経費

ひょうご住まいの耐震化促進事業補助金 1,410 万円

財源内訳

市一般財源 305 万円
国庫支出金 705 万円
県支出金 400 万円

自主防災組織等の育成



担 危機管理課 0799-43-5203

7

H29 年度事業費 762 万円

昨年度予算額 775 万円

自主防災組織の育成のため防災学習会や自主防災訓練に対し、補助金を交付します。また、大規模災害に備えて、防災士や防災リーダー育成を目指し、資格取得のための助成金も交付します。

主な経費

自主防災組織育成事業補助金 700 万円

地域防災リーダー養成補助金 50 万円

財源内訳

市一般財源 762 万円

消防団活動の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

8

H29 年度事業費 5,265 万円

昨年度予算額 4,315 万円

消防団は災害時に地域で即時に対応し、厳しい状況の中でも長時間にわたり災害対応に当たらなければなりません。今後想定される南海トラフ地震への備え、また、自主防災組織等と連携した日々の訓練や機器の点検など、多岐にわたる活動に対する支援を行います。消防団員が安全かつ衛生的に消火活動、捜索活動が行えるよう、平成 29 年度と平成 30 年度の 2 か年かけて、消防団員用の雨具を整備します。

主な経費

団員報酬 2,975 万円 / 出動手当・訓練手当 1,340 万円

消防団員用雨具購入費 950 万円

財源内訳

市一般財源 5,265 万円

消防防災体制の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

9

H29 年度事業費 4,160 万円

昨年度予算額 5,380 万円

老朽化した消防団の消防車両(津井、賀集第 4-1、沼島第 1、灘第 1-2、2-3)や小型動力ポンプ(津井、八木第 2、賀集第 4-1、沼島第 1)の整備、更新を行います。また、消防屯所や器具庫の新築、改修等へ補助を行い、災害・防災体制の充実を図ります。

主な経費

消防ポンプ自動車購入費(1 台) 1,500 万円

小型動力ポンプ付積載車購入費(3 台) 1,330 万円

湊地区屯所新築工事費 430 万円

財源内訳

市一般財源 190 万円

市債(緊急防災・減災事業債) 1,510 万円

市債(辺地対策事業債) 2,460 万円

道路橋梁等長寿命化事業



担 建設課 0799-43-5226

10



H29 年度事業費 1 億 2,110 万円

昨年度予算額 1 億 4,080 万円

市が管理する約 700 橋の内、建設から 50 年を経過する橋梁は、今後 20 年で 70%以上に増加する見込みです。今後増大する修繕・架け替えに対応するため、平成 24 年策定の長寿命化計画に沿って事業を実施し、安全確保に努めます。

主な経費

橋梁長寿命化修繕工事費 5,900 万円

舗装修繕工事費 3,080 万円

橋梁長寿命化実施設計、工事監理委託料 2,100 万円

橋梁長寿命化点検委託料 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 892 万円 / 国庫支出金 6,708 万円

市債(合併特例事業債・公共事業等債) 4,510 万円

グリーンベルトの設置



担 建設課 0799-43-5226

11



H29 年度事業費 450 万円

昨年度予算額 750 万円

市道の通学路において、グリーンベルトを設置することにより、通行車両に通学路であることを視覚的に認識させて注意を促し、通学する生徒や児童の安全確保に努めます。

主な経費

グリーンベルト設置工事費 450 万円

財源内訳

市一般財源 450 万円

広域道路ネットワーク事業



担 建設課 0799-43-5226

12



H29 年度事業費 3 億 5,000 万円

昨年度予算額 4 億 6,445 万円

国道や県道などの主要な幹線道路にアクセスする道路や地区間を結ぶ幹線道路を整備し、広域的なアクセス向上を図ります。

主な経費

道路改良工事費(14 路線) 2 億 7,190 万円

物件移転補償費 6,060 万円

測量設計費 950 万円

道路用地購入費 800 万円

財源内訳

市一般財源 1,750 万円

市債(合併特例事業債) 3 億 3,250 万円

市道交通安全整備事業



担 建設課 0799-43-5226

13

H29 年度事業費 1,380 万円

昨年度予算額 3,801 万円

通学する生徒や児童、歩行者等の安全確保のため、舗装の修繕、幅員の拡幅、歩道の新設を行っています。

平成 29 年度は、榎列 79 号線、中八木線、賀集 196 号線、福良潮美台線等の修繕工事を行います。

主な経費

市道修繕工事費 1,350 万円

財源内訳

市一般財源 80 万円

市債(合併特例事業債) 1,300 万円

河川や都市排水路の維持



担 建設課 0799-43-5226

14

H29 年度事業費 6,500 万円

昨年度予算額 6,200 万円

河川の護岸整備や排水路の整備などを推進し、治水安全性の向上を図ります。

主な経費

河川維持工事費(7 河川) 2,000 万円

排水路整備工事費(9 箇所) 1,950 万円

河川環境整備工事費(5 河川) 1,550 万円

財源内訳

市一般財源 3,130 万円

県支出金 800 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 2,570 万円

治水総合対策事業



担 建設課 0799-43-5226

15

H29 年度事業費 1 億 6,000 万円

昨年度予算額 2,000 万円

三原川流域等で発生する浸水被害を防止軽減するため、小型ポンプの新設や排水機場の更新を実施します。

平成 29 年度は倭文川両岸小型ポンプの実施設計、用地購入、右岸ポンプの設置、志知川排水機場更新の実施設計を行います。

主な経費

排水施設整備工事費 1 億 1,700 万円

実施設計委託料 4,100 万円

排水施設用地購入費 200 万円

財源内訳

市債(防災対策事業債) 1 億 6,000 万円

交通安全施設の充実



担 危機管理課 0799-43-5203

16

H29 年度事業費 1,259 万円
昨年度予算額 1,665 万円

交通安全推進のため、カーブミラーや防犯灯を整備します。また、破損したカーブミラーの修繕や防犯灯の電球・器具の交換など既存の設備の修繕も行います。

主な経費

市所有防犯灯の電気代 377 万円
自治会所有防犯灯電気料金補助金 225 万円
防犯灯及びカーブミラー設置費 290 万円
防犯灯及びカーブミラーの修繕料 184 万円
防犯灯及びカーブミラーの材料費 183 万円

財源内訳

市一般財源 1,259 万円

事前防災行動計画の策定



担 危機管理課 0799-43-5203

17

H29 年度事業費 240 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

事前防災行動計画(タイムライン)は、住民の命を守り、さらに被害を最小化することを目的に、「何時」「何を」「誰が」の 3つの要素を合い言葉にして、あらかじめ地域の防災機関が集まり、とるべき防災行動や行動時刻、各機関の役割を細部にわたって規定したものです。近い将来発生が危惧される南海トラフ地震をはじめとする大規模災害に備えるため、早期に計画を策定します。

主な経費

事前防災行動計画策定業務委託料 240 万円

財源内訳

市一般財源 240 万円

災害廃棄物処理計画の策定



担 環境課 0799-43-5214

18

H29 年度事業費 310 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

近い将来発生が危惧される南海トラフ地震をはじめとする大規模災害時における大量の災害廃棄物処理に備えるため、国の「災害廃棄物対策指針(平成 26 年 3 月)」に基づき、発災後には速やかに行動計画を作成し、迅速に処理できるよう災害廃棄物処理計画を策定します。

主な経費

災害廃棄物処理計画策定業務委託料 310 万円

財源内訳

市一般財源 310 万円

第8章 健康

延ばせ健康寿命！

健康

健康づくり事業（町ぐるみ健診等）



担 健康課 0799-43-5218

1

H29 年度事業費 8,804 万円
昨年度予算額 8,581 万円

心臓病や脳卒中などの生活習慣病を予防するため、健診による早期発見、正しい健康管理について保健指導を行います。また、各種がん検診等も実施し、健康づくりを推進します。

主な経費

町ぐるみ健診委託料 7,793 万円
栄養改善事業 230 万円

財源内訳

市一般財源 6,054 万円
国庫支出金 33 万円／県支出金 194 万円
町ぐるみ健診個人負担金 1,764 万円
その他諸収入 759 万円

若年者の在宅ターミナルケア支援事業



担 健康課 0799-43-5218

2

H29 年度事業費 22 万円
昨年度予算額 0 万円（新規）

20 代～30 代の末期がん患者が住み慣れた生活の場で安心して生活を送れるよう、訪問介護サービス利用料の助成を行い、患者とその家族の負担を軽減します。

主な経費

若年者の在宅ターミナルケア支援補助金 22 万円

財源内訳

市一般財源 11 万円
県支出金 11 万円

定期予防接種事業



担 健康課 0799-43-5218

3

H29 年度事業費 1 億 1,756 万円
昨年度予算額 1 億 1,453 万円

BCGや四種混合、麻しん風しん、小児肺炎球菌予防接種など、予防接種法で定められた定期接種を実施します。子どもの接種の場合、一定の年齢で受けることが望ましいとされています。接種は公費負担ですが、高齢者インフルエンザや高齢者肺炎球菌予防接種では一部自己負担も発生します。

主な経費

高齢者インフルエンザ予防接種費 2,733 万円
小児用肺炎球菌予防接種費 1,731 万円
四種混合予防接種費 1,575 万円
小児細菌性髄膜炎予防接種費 1,171 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,756 万円

小児救急診療事業



担 健康課 0799-43-5218

4

H29 年度事業費 5,155 万円

昨年度予算額 5,147 万円

子ども(0~15 歳)の急な傷病への対応として、休日の小児救急外来を洲本応急診療所で行うほか、小児夜間救急の専用電話を設置し、島内医師等による輪番制診療を行います。専用電話は看護師がすぐに診療が必要かを判断し当番医師を紹介します。

主な経費

小児救急診療医師謝礼 4,592 万円
小児救急診療医師車借上料 374 万円
小児救急診療業務負担金 111 万円
電話転送システム電信電話料 78 万円

財源内訳

市一般財源 1,840 万円 / 小児救急診療業務負担金 3,315 万円

高齢者保健福祉月間祝福事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

5

H29 年度事業費 1,790 万円

昨年度予算額 1,785 万円

多年にわたり、社会に貢献してきた高齢者に対し、感謝と長寿を祝福するため、敬老祝金の支給、百歳以上の長寿者と金婚夫婦に記念品を贈呈します。

主な経費

敬老祝金 1,725 万円
長寿祝記念品 49 万円
金婚夫婦記念品 16 万円

財源内訳

市一般財源 65 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,725 万円

高齢者の生きがい対策事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

6

H29 年度事業費 3,589 万円

昨年度予算額 3,635 万円

健康や体力を維持、改善していくスポーツ大会や健康づくりのほか、在宅福祉を支える友愛活動や地域社会の日常的な奉仕活動などの社会福祉活動等を行う老人クラブに対して活動補助金を交付します。また、長寿を祝う敬老会を実施する地区に対して補助を行います。

主な経費

単位老人クラブ(200 地区)補助金 1,800 万円
敬老会事業補助金 786 万円
老人クラブ連合会(本部+21 地区)補助金 585 万円

財源内訳

市一般財源 1,897 万円 / 県支出金 1,247 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 445 万円

老人福祉サービス事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

7

H29 年度事業費 2 億 6,013 万円

昨年度予算額 2 億 1,583 万円

支えが必要な高齢者の在宅生活支援のため、在宅介護支援や外出支援のサービスなどを行います。

主な経費

養護老人ホーム保護措置費 1 億 9,300 万円

高齢者生活支援ハウス運営委託料 600 万円

在宅寝たきり高齢者等紙おむつ支給事業 405 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 7,745 万円

県支出金 4,338 万円

老人ホーム入所者個人等負担金・分担金 3,930 万円

福祉の里整備事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

8

H29 年度事業費 5,118 万円

昨年度予算額 8,700 万円

高齢者人口が増加し、全国規模で介護サービス等の供給不足が深刻化することが懸念されています。本市では需要と供給のバランスをとるべく、介護老人福祉施設(特養)を備えた総合的な高齢者福祉施設を民設民営型により整備します。旧津井小学校跡地を活用し、プロポーザルにより選定した事業者に対して施設整備事業費の一部を補助します。

主な経費

福祉の里事業補助金 800 万円

地域介護拠点整備費補助金 4,318 万円

財源内訳

市一般財源 40 万円 / 県支出金 4,318 万円

市債(合併特例事業債) 760 万円

高齢者医療等の負担



担 市民課 0799-43-5212

9

H29 年度事業費 8 億 6,658 万円

昨年度予算額 8 億 5,432 万円

75 歳以上が加入する後期高齢者医療で、運営主体である兵庫県後期高齢者医療広域連合へ運営費として負担金を支出します。

主な経費

療養給付費負担金 6 億 6,889 万円

保険基盤安定繰出金 1 億 7,298 万円

広域連合事務費負担金繰出金 1,615 万円

事務費繰出金 687 万円

財源内訳

市一般財源 7 億 3,684 万円

県支出金 1 億 2,974 万円

福祉医療費の助成



担 市民課 0799-43-5212

10

H29 年度事業費 1 億 5,696 万円
昨年度予算額 1 億 5,898 万円

老人や重度心身障害者、母子家庭など、医療費等を公費負担し、受診しやすい環境を整え、福祉の増進を図ります。

主な経費

重度障害者医療費助成金 6,845 万円
高齢重度障害者医療費助成金 5,744 万円
老人医療費助成金 2,157 万円
母子家庭等医療費助成金 950 万円

財源内訳

市一般財源 7,310 万円
県支出金 7,306 万円
諸収入 1,080 万円

福祉いきいき住宅助成事業



担 長寿福祉課 0799-43-5217

11

H29 年度事業費 175 万円
昨年度予算額 244 万円

高齢者や障害者が施設に入らなくても自宅で暮らせるよう、住居の改修工事を行う際、補助金を交付します。交付額の上限は 100 万円で所得制限もありますが、手すりの設置や段差をなくす工事など、比較的小規模な改修工事で利用することもできます。

主な経費

住宅補助金 172 万円
住宅改良相談員報償費 3 万円

財源内訳

市一般財源 89 万円
県支出金 86 万円

南あわじっ子食育チャレンジ事業



担 健康課 0799-43-5218

12

H29 年度事業費 42 万円
昨年度予算額 17 万円

市内小学生が「早寝・早起き・朝ごはん」にチャレンジすることで、適切な生活リズムの向上を目指します。また、地域ぐるみで子どもの健やかな成長と食育活動を推進します。

主な経費

食育チャレンジ報償費 35 万円

財源内訳

市一般財源 42 万円

第9章 子育て

子どもを産みたい、育てたいまち

子育て

保育施設運営事業



3歳児以上「全員」保育料無料

子育て世帯の負担を軽減し、人口減少に歯止めをかけるため、3歳児以上の保育料無料化を行います。他市にない先進的な取り組みで、子ども一人当たり年19万円程度の財政支援を行うこととなります。

対象児童

市立 800人
私立等 159人

※幼稚園・こども園 76人

担 子育て支援課 0799-43-5219

1

H29年度事業費 12億2,037万円
昨年度予算額 12億4,059万円

0歳児～小学校就学前の乳幼児に対し、保育サービスを行います。市内公立(11)・私立(1)の保育所(園)、認定こども園(2)と小規模保育等(3)の健全な運営と保育内容の充実を図ります。

主な経費

公立保育所運営費 9億6,840万円
私立保育所等運営費補助金 2億5,197万円

財源内訳

市一般財源 7億3,141万円／国庫支出金 9,425万円
県支出金 5,190万円／市債(合併特例事業債) 4,750万円
市債(施設整備事業債) 4,330万円
保育料 6,628万円／私立保育園負担金 150万円
諸収入 7,603万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1億820万円

無料化予算
1億8,228万円

月6,000円～39,000円の保育料を無料化。第3子無料化を進める自治体は多いが、3歳以上は珍しい。

幼稚園・こども園無料化分 1,451万円

無料化施策は3年目となり、その効果として市外から住所を移した人もいます。若い世代の結婚・出生・子育ての希望が実現する環境を整えます。

認定こども園運営事業



担 教育総務課 0799-43-5230
学校教育課 0799-43-5231

2

H29年度事業費 4,166万円
昨年度予算額 5,203万円

丸山、阿那賀、伊加利幼稚園を統合し、伊加利こども園を平成28年4月1日に開園し、0歳児～小学校就学前の乳幼児に対し、保育サービスを行っています。

主な経費

こども園運営費 4,166万円

財源内訳

市一般財源 3,560万円
県支出金 26万円
保育料 175万円
諸収入 199万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 206万円

子育て支援コンシェルジュ



担 子育て支援課 0799-43-5219

3

H29 年度事業費 35 万円

昨年度予算額 68 万円

市庁舎窓口子ども・子育てに関する専門員(子育て支援コンシェルジュ)を配置し、妊娠前・出産期からの切れ目のない支援を行います。家庭ごとの多様なニーズに対応する各種サービスの情報提供や関係機関とのつなぎ役としてコーディネートしていきます。

主な経費

PRグッズ購入費等消耗品費 22 万円

財源内訳

市一般財源 35 万円

子育て情報発信・お出かけ応援事業



担 子育て支援課 0799-43-5219

4

H29 年度事業費 70 万円

昨年度予算額 56 万円

市内で子育てする上で役立つ情報をライフステージに応じて 1 冊にまとめた A5 版の冊子を発行します。また、ゆめるんネットを通じて妊娠や出産、乳幼児の子育て支援など、子どもの成長に応じて受けられるサービス、申請方法等を紹介します。

主な経費

子育てハンドブック等印刷代 60 万円

財源内訳

市一般財源 70 万円

特定不妊治療費助成



担 健康課 0799-43-5218

5

H29 年度事業費 360 万円

昨年度予算額 470 万円

特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受けられたご夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。助成額は、特定不妊治療に要した治療費から県助成額を控除し、治療 1 回当たり 10 万円を上限に助成を行います。また、男性不妊治療(条件あり)を行う場合は、男性不妊治療に要した治療費から県助成額を控除し、治療 1 回当たり 10 万円を上限に助成を行います。

主な経費

特定不妊治療助成費 360 万円

財源内訳

市一般財源 180 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 180 万円

妊婦健康診査費助成



担 健康課 0799-43-5218

6

H29 年度事業費 2,964 万円
昨年度予算額 3,100 万円

妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えていただくために、妊婦健康診査費を助成します。妊婦健診の受診に要した費用のうち、健診回数 14 回かつ助成額 9 万 8,000 円を限度に助成します。

主な経費

妊婦健診助成費 2,964 万円

財源内訳

市一般財源 1,482 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,482 万円

出産祝金の支給



担 子育て支援課 0799-43-5219

7

H29 年度事業費 1,600 万円
昨年度予算額 1,600 万円

減少傾向にある出生数の増加を期待し、第 1 子・第 2 子に 3 万円、第 3 子以降 10 万円の支給を行います。出産祝金の支給を行うことで、子育て費用の負担軽減を目指します。

主な経費

出産祝金 1,600 万円

財源内訳

市一般財源 800 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 800 万円

乳幼児健診及び訪問支援事業



担 健康課 0799-43-5218

8

H29 年度事業費 888 万円
昨年度予算額 835 万円

乳幼児の心身発達の上で、適切な時期に総合的な健康診断を行い、心身障害の早期発見及び栄養・口腔・保健指導を行います。

主な経費

乳幼児健診事業 623 万円

乳幼児相談・育児支援訪問事業 265 万円

財源内訳

市一般財源 818 万円

県支出金 24 万円

フッ素塗布負担金 46 万円

未熟児養育医療費助成事業



担 市民課 0799-43-5212

9

H29 年度事業費 143 万円

昨年度予算額 162 万円

身体の発育が未熟(2,000g 以下)で生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費(ミルク代含む)を助成します。未熟児は正常な新生児に比べて疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことも多いことから、生後すみやかに適切な処置を行う必要があるとされています。

主な経費

養育医療費助成金 126 万円

すこやか子育て支援費(市単独) 17 万円

財源内訳

市一般財源 40 万円/国庫支出金 63 万円

県支出金 31 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 9 万円

中学生までの医療費無料化



担 市民課 0799-43-5212

10

H29 年度事業費 1 億 7,402 万円

昨年度予算額 1 億 7,035 万円

子育て世代の医療費負担支援のため、0 歳～中学 3 年生までの医療費無料化を行います(満 1 歳から所得制限あり)。

主な経費

すこやか子育て支援費(市単独) 8,850 万円

乳幼児等医療費助成金 5,852 万円

こども医療費助成金 1,725 万円

財源内訳

市一般財源 8,650 万円

県支出金 4,327 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 4,425 万円

子育て学習・支援センターの運営



担 子育て支援課 0799-43-5219

11

H29 年度事業費 1,867 万円

昨年度予算額 1,385 万円

乳幼児を持つ親を対象に、出前ひろばや年齢別ひろば、ママひろば、ママカフェ、イクメン交流などを開催します。行事を通じての親同士の仲間づくりや子育て相談、子育てボランティアの育成などを目指します。平成 28 年 9 月から旧二宮保育所跡地に拠点を移して運営しています。

主な経費

センター運営費 1,363 万円

インストラクター報酬 504 万円

財源内訳

市一般財源 781 万円

国庫支出金 260 万円/県支出金 260 万円

子育て学習・支援センター負担金 26 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 540 万円

ファミリーサポートセンター事業



担 子育て支援課 0799-43-5219

12

H29 年度事業費 184 万円

昨年度予算額 0 万円（新規）

保護者の体調が悪い時等に子どもを一時的に預かるサービスを提供します。サービスを提供する側と受ける側はそれぞれが会員登録を行い、児童館に配置されたアドバイザーが会員間の調整を行います。

主な経費

子育て支援ネットワーク補助金 26 万円

財源内訳

市一般財源 62 万円

国庫支出金 61 万円

県支出金 61 万円

放課後児童クラブ（学童保育）



担 体育青少年課 0799-43-5234

13

H29 年度事業費 9,456 万円

昨年度予算額 7,709 万円

小学校の放課後に家庭で保護者の保護が受けられない児童を対象に学童保育所を開設します。平成 29 年度は新たに 2 箇所増え、13 施設での開設となります。通常日は放課後から午後 6 時まで、長期休暇中は午前 8 時から午後 6 時まで開設。児童は指導員の見守りの下、宿題や自主学習、遊び、おやつ等を食べて過ごします。

主な経費

指導員賃金 6,084 万円

学童保育業務委託料 555 万円

財源内訳

市一般財源 3,612 万円／国庫支出金 1,861 万円

県支出金 1,861 万円／学童保育利用料 2,122 万円

放課後子ども教室



担 体育青少年課 0799-43-5234

14

H29 年度事業費 561 万円

昨年度予算額 557 万円

放課後に子どもが安心して活動できる場として、放課後子ども教室を 5 ヶ所開設しています。地域の方の協力を得て、工作やおやつ作りなどを行っています。申込者は 4 月に登録し、開設日（週 1、2 回）に公民館等へ集まり、放課後の時間を過ごします。

主な経費

教育活動サポーター謝礼 287 万円

教育活動推進員謝礼 153 万円

放課後子ども教室コーディネーター謝礼 104 万円

財源内訳

市一般財源 369 万円

県支出金 192 万円

在宅子育て応援事業



担 子育て支援課 0799-43-5219

15

H29 年度事業費 60 万円

昨年度予算額 60 万円

保育所や幼稚園を利用せず家庭で子ども(4月1日現在で満3歳・4歳・5歳)を保育する人に、年額6万円(月額5,000円)を給付します。また、親子のふれあいを目的に、市内の観光施設やクア施設を無料で利用できる子育て応援パスポートも発行します。

主な経費

在宅子育て応援事業補助金 60 万円

財源内訳

市一般財源 30 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 30 万円

障害者(児)福祉サービス事業



担 福祉課 0799-43-5216

16

H29 年度事業費 9 億 8,555 万円

昨年度予算額 9 億 2,196 万円

地域の中で一人ひとりが安心して障害に応じた生活が送れるよう生活介護や就労支援等の各種支援を行います。

主な経費

障害者総合支援(介護給付費・自立支援医療費)8 億 2,164 万円

障害者総合支援(地域生活支援) 3,700 万円

きらら・ウインズ指定管理料 1,300 万円

地域活動支援センター基礎的事業補助金 1,619 万円

障害者福祉見舞金 1,208 万円

財源内訳

市一般財源 3 億 2,932 万円

国庫支出金 4 億 3,952 万円

県支出金 2 億 1,671 万円

母(父)子家庭への助成等



担 子育て支援課 0799-43-5219

17

H29 年度事業費 1 億 9,188 万円

昨年度予算額 1 億 9,121 万円

母(父)子家庭の生活の安定と自立を助けるため、所得に応じて児童扶養手当を支給します。また、婦人共励会への助成や介護士・看護師など就職に有利な資格を取得するために、養成機関において専門的な訓練を受ける場合に、訓練促進費を支給します。

主な経費

児童扶養手当 1 億 7,676 万円

高等技能訓練促進事業補助金 940 万円

母子保護費 504 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 2,195 万円/国庫支出金 6,867 万円

県支出金 126 万円

児童手当の支給



担 子育て支援課 0799-43-5219

18

H29 年度事業費 7 億 4,710 万円

昨年度予算額 7 億 4,846 万円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、3 歳未満月額 1 万 5,000 円、小学修了前(第 1・2 子)月額 1 万円、(第 3 子以降)月額 1 万 5,000 円、中学生月額 1 万円、所得制限限度額以上の方には、子ども一人につき月額 5,000 円を支給します。

主な経費

児童手当(3 歳未満) 1 億 7,397 万円

児童手当(3 歳以上、第 1・2 子) 4 億 6,663 万円

児童手当(3 歳以上、第 3 子以降) 9,680 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 1,441 万円

国庫支出金 5 億 1,846 万円 / 県支出金 1 億 1,423 万円

入学祝金支給事業



担 学校教育課 0799-43-5231

19

H29 年度事業費 410 万円

昨年度予算額 380 万円

児童の健やかな成長を祝い、小学校入学時に 1 万円を支給します。

主な経費

入学祝金 410 万円

財源内訳

市一般財源 410 万円

マイホーム取得補助事業等



担 ふるさと創生課 0799-43-5205

20

H29 年度事業費 5,780 万円

昨年度予算額 5,800 万円

市外からの転入を促進し、特に若者世帯の定住促進を図るため、転入して市内に住宅を建築または購入する方へ住宅取得費用の一部を補助します。また、空き家の利用促進を図るため、空き家改修に係る費用の一部を補助します。

主な経費

マイホーム取得補助金 5,600 万円

空き家改修費補助金 180 万円

財源内訳

市一般財源 2,890 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 2,890 万円

結婚促進・縁結び事業



担 いるさと創生課 0799-43-5205

21

H29 年度事業費 70 万円

昨年度予算額 70 万円

ハッピーマジックの会、縁結び事業推進協議会構成団体による若者の出会いの場づくりを行います。

主な経費

縁結び事業推進協議会補助金 60 万円

結婚促進事業補助金 10 万円

財源内訳

市一般財源 70 万円

新婚世帯家賃補助事業



担 いるさと創生課 0799-43-5205

22

H29 年度事業費 2,473 万円

昨年度予算額 2,400 万円

定住促進事業として、新婚世帯で民間の賃貸住宅に入居している方に対し、家賃 5 万円以上の世帯に月額 1 万円、家賃 3~5 万円の世帯に月額 5 千円を限度に 3 年間補助金を交付します。

主な経費

新婚世帯家賃補助 2,473 万円

財源内訳

市一般財源 1,237 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 1,236 万円

通勤・通学者交通費助成事業



担 いるさと創生課 0799-43-5205

23

H29 年度事業費 1,400 万円

昨年度予算額 1,400 万円

定住人口増加のため、高速バスを利用する通勤・通学者へ交通費を助成します。交通費に対する助成額は、通勤者 2 割(通勤手当を除いて 2 割)、島内通学者 2 割、島外通学者 3 割となっています。

主な経費

通勤・通学者交通費助成費 1,400 万円

財源内訳

市一般財源 700 万円

ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 700 万円

第 10 章 環境／市民サービス

住んで快適なまちづくり

環境／市民サービス

市民交流センター運営事業



担 市民課 0799-43-5212

1

H29 年度事業費 6,321 万円
昨年度予算額 5,811 万円

市内 21 地区で、市民と行政が一体となった「協働によるまちづくり」を進めるため、さらに市民がお互いに話し合う場づくりや課題等について情報共有できる「地域づくり」の拠点として活用のできる「市民交流センター」の運営を行います。市民交流センターでは、住民主体の地域づくりに向けた地域コミュニティの支援、市役所窓口サービスの補完をします。

主な経費

市民交流センター長報酬 4,032 万円
事務補助員賃金 1,020 万円
地域づくり実践研修会講師謝礼 60 万円

財源内訳

市一般財源 6,321 万円

臨時福祉給付金



担 福祉課 0799-43-5216

2

H29 年度事業費 1 億 5,807 万円
昨年度予算額 2 億 6,496 万円

消費税率引上げによる負担を軽減するため、臨時的な措置として所得が低い方へ臨時福祉給付金を支給します。給付金は、市県民税(均等割)が非課税の方には 1 人につき 1 万 5 千円支給します。対象者は 9,800 人程度を見込んでいます。

主な経費

臨時福祉給付金(経済対策分) 1 億 4,700 万円

財源内訳

国庫支出金 1 億 5,807 万円

生活保護対策



担 福祉課 0799-43-5216

3

H29 年度事業費 5 億 8,179 万円
昨年度予算額 6 億 1,239 万円

毎日の生活の中で病気や事故で働けなくなったり、離別や死別で収入がなくなったりした場合など、困窮の程度に応じて生活保護費を支給します。

主な経費

医療扶助費 3 億 572 万円
生活扶助費 1 億 5,499 万円
住宅扶助費 3,690 万円
その他扶助費 4,317 万円
生活困窮者自立支援法関係事業 1,274 万円

財源内訳

市一般財源 1 億 5,979 万円／国庫支出金 4 億 1,512 万円
県支出金 688 万円

各種証明のコンビニ交付



担 情報課 0799-43-5206

4

H29 年度事業費 1,011 万円
昨年度予算額 2,992 万円

マイナンバーカードを活用し、市役所の開庁時間に関係なく、早朝・深夜でも、全国のコンビニエンスストアで各種証明（戸籍、住民票、印鑑証明、課税・非課税証明）の取得ができるよう昨年度に引き続き整備を進め、サービスを開始します。

主な経費

コンビニ交付システム保守管理委託料 437 万円
コンビニ交付システム法改正対応等業務委託料 348 万円
地方公共団体情報システム機構負担金 226 万円

財源内訳

市一般財源 1,011 万円

火葬場建設事業



担 環境課 0799-43-5214

5

H29 年度事業費 2 億 6,000 万円
昨年度予算額 3,750 万円

現在の火葬場は、昭和 41 年に建設され、約 50 年が経過し、長期稼働による施設の老朽化が著しく進んでいるため、新たな火葬場を建設します。平成 28 年度は土質調査や実施設計を行い、平成 29 年度は建設工事に着工します。周辺と調和した近代的な火葬施設建設を計画するとともに、緑地・庭園など周辺を含めた環境整備を一体的に整備し、桜と緑に溢れる地域整備を図ります。

主な経費

火葬場建設工事費 2 億 5,000 万円
工事監理業務委託料 1,000 万円

財源内訳

市一般財源 1,300 万円
市債（合併特例事業債） 2 億 4,700 万円

庁舎書庫棟建設事業



担 管財課 0799-43-5210

6

H29 年度事業費 1 億 3,450 万円
昨年度予算額 0 円（新規）

平成 26 年度から実施してきた文書管理改善事業が完了し、適正な保管文書量が把握できたため、新庁舎敷地内に書庫棟を建設します。

主な経費

書庫棟建設工事費 8,950 万円
移動式書架購入費 4,000 万円
設計監理委託料 500 万円

財源内訳

市一般財源 670 万円
市債（合併特例事業債） 1 億 2,780 万円

旧庁舎解体事業（旧三原庁舎）



担 管財課 0799-43-5210

7

H29 年度事業費 8,890 万円

昨年度予算額 1 億 1,710 万円

旧庁舎の跡地利用のため、解体工事を行います。平成 29 年度は旧三原庁舎の解体工事と旧三原庁舎電話設備の移設を行います。

主な経費

旧三原庁舎解体工事費 8,200 万円

工事監理業務委託料 170 万円

電話設備移設工事費 520 万円

財源内訳

市一般財源 520 万円

公共施設等整備基金 8,370 万円

庁舎第2別館改修事業



担 管財課 0799-43-5210

8

H29 年度事業費 2,520 万円

昨年度予算額 0 万円（新規）

定期検査において要是正（既存不適格）と判定されたエレベーター及び機器が著しく老朽化した多目的ホールの空調設備の改修を行います。

主な経費

エレベーター改修工事費 1,350 万円

電話設備整備工事費 860 万円

多目的ホール空調設備改修工事費 310 万円

財源内訳

市一般財源 130 万円

市債（合併特例事業債） 2,390 万円

あわじ環境未来島構想推進事業



担 心るさと創生課 0799-43-5205

9

H29 年度事業費 174 万円

昨年度予算額 504 万円

平成 23 年度に指定された「あわじ環境未来島特区」の重点地区事業推進事業として、沼島の空き家を利用した観光案内所の運営や「歴史と魚」を結びつけた沼島観光商品開発など、暮らしが持続していく地域社会づくりを推進します。

主な経費

あわじ環境未来島構想重点地区推進事業補助金 150 万円

財源内訳

市一般財源 174 万円

環境美化の取り組み



担 環境課 0799-43-5214

10

H29 年度事業費 1,711 万円

昨年度予算額 1,881 万円

一斉清掃への助成や花壇植栽、不法投棄廃棄物の回収・監視など、環境美化活動を行います。また、国道・県道・市道での小動物(犬・猫・シカ・イノシシなど)の死骸回収も実施し、環境衛生の保全を図ります。

主な経費

一斉清掃補助金 452 万円
花づくり協会補助金 300 万円
花壇管理・草刈・不法投棄監視等委託料 243 万円
犬猫処理委託料 259 万円

財源内訳

市一般財源 1,494 万円/動物死骸処理手数料 166 万円
全島一斉清掃補助金ほか諸収入 51 万円

市民いなりこ予算事業



担 建設課 0799-43-5226

11

H29 年度事業費 400 万円

昨年度予算額 400 万円

市道や公共施設などの危険箇所を地域からの要望に応じて、小規模修繕等で即時対応します。施工事例として、軽微な市道の路肩・水路修繕やグレーチングの設置などを予算の範囲内で行います。

主な経費

市民生活応急措置費 400 万円

財源内訳

市一般財源 140 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 260 万円

コミュニティバスの運行



担 都市計画課 0799-43-5227
福祉課 0799-43-5216
長寿福祉課 0799-43-5217

12

H29 年度事業費 1 億 1,433 万円

昨年度予算額 1 億 1,444 万円

コミュニティバス 9 台(28 人乗り小型バス 4 台・11 人乗りコミュニティバス 3 台・9 人乗りワゴン車 1 台・デマンド型乗合タクシー 1 台)による「らん・らんバス」の運行を委託し、市民の交通手段の確保・利便性の向上を図ることにより、「みんなで守り・育てる地域公共交通」をめざします。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 1 億 941 万円
高齢者・障害者への運賃助成 384 万円
市役所来庁者への運賃助成 15 万円

財源内訳

市一般財源 7,646 万円/県支出金 823 万円
運賃収入 1,250 万円/地域振興基金利子 1,522 万円
ふるさとまちづくり基金(ふるさと応援寄附金) 192 万円

民間路線バスへの運行費等補助



担 都市計画課 0799-43-5227

13

H29 年度事業費 1,471 万円

昨年度予算額 1,498 万円

住民の生活交通となっている路線存続の必要性から、民間路線バスの運行費を助成します。助成金は、洲本市と走行距離数を按分して、運行にかかる経費の赤字額を補填しています。

主な経費

地方路線バス運行補助金 1,471 万円
(長田線、鳥飼線、都志線)

財源内訳

市一般財源 811 万円
県支出金 660 万円

地域福祉拠点づくり・人材育成補助



担 福祉課 0799-43-5216

14

H29 年度事業費 2,650 万円

昨年度予算額 2,650 万円

地域福祉の中核的機関として、福祉ニーズに応える社会福祉協議会へ補助金を交付します。同補助金は、学習機会の提供や交流・ネットワーク推進、情報収集・提供、相談事業として、また、法人運営や地域福祉企画運営、地域福祉サービスにかかる人件費として交付します。

主な経費

福祉コミュニティ推進費補助金 2,150 万円
生活困窮者支援基盤づくり事業委託料 400 万円
ボランティア活動支援費補助金 100 万円

財源内訳

市一般財源 2,450 万円／国庫支出金 200 万円

広報・ホームページによる情報発信



担 秘書課 0799-43-5204

15

H29 年度事業費 1,446 万円

昨年度予算額 1,463 万円

市政情報の発信と地域話題をお知らせするため、広報南あわじを作成するとともに、HPを充実させます。広報は読み手にわかりやすく伝わりやすくするため、平成 29 年度より全頁フルカラー印刷をします。また、紙面に若者向けページを増やし、島内高校や、近隣大学に広報紙を置いてもらい、若者世代へ市の魅力や情報を発信します。

主な経費

広報南あわじ印刷製本・折込料 1,168 万円
ホームページ保守管理委託料 132 万円

財源内訳

市一般財源 1,345 万円
広告掲載料 100 万円／広報紙有料送付料 1 万円

市勢要覧の作成



担 秘書課 0799-43-5204

16

H29 年度事業費 430 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

平成 29 年度に第 2 次総合計画が策定され、南あわじ市の長期的なまちづくりの展望や行政運営の計画が示されるため、市勢要覧を作成します。

作成は 2 か年で編集を行い、四季折々の事業やイベント等の内容や写真を盛り込みます。総事業費は 680 万円。

主な経費

市勢要覧作成業務委託料 430 万円

財源内訳

市一般財源 430 万円

ケーブルテレビの民間化



担 情報課 0799-43-5206

17

H29 年度事業費 3 億 5,387 万円

昨年度予算額 5 億 2,920 万円

ケーブルテレビの設備については、伝送路の一部・センター設備等の更新時期が迫っております。サービスの高度化等に対応可能な民間事業者による全域整備を推進し、市が提供しているケーブルテレビサービスを民間事業者へ引き継ぎます。また、民間化推進のため、早期移行者へ奨励金を交付します。

主な経費

民間化推進事業負担金 2 億 7,500 万円

民間化早期移行者奨励金 3,000 万円

ケーブルテレビ視聴支援金 403 万円

財源内訳

市一般財源 9,267 万円

市債（合併特例事業債） 2 億 6,120 万円

市議会議員選挙



担 選挙管理委員会事務局 0799-43-5004

18

H29 年度事業費 5,647 万円

昨年度予算額 0 円（新規）

平成 29 年 11 月任期満了となる市議会議員の選挙が行われる予定です。

主な経費

選挙運動用ポスター作成公費負担金 1,302 万円

選挙運動用自動車使用公費負担金 853 万円

ポスター掲示板関連委託料 800 万円

財源内訳

市一般財源 5,647 万円